

産業応用フォーラム開催のご案内

「多様な分野で活躍する診断・監視・支援・セキュリティ技術の最新動向」

【概要】IT（情報技術）の進歩により、機械や設備のみならず、生体を含む多様なシステムに対し、計測・収集されたデータの信号処理・統計処理に基づいて診断・監視・支援を行う技術の重要性がますます高まり、その高度化・普及も急速に進められています。加えて、従来、クローズドな環境下で運用され、直接的な脅威から守られてきたシステムもインターネットや汎用プラットフォーム等の利用により、もはや自然災害やネットワークへの不正侵入といった脅威と切り離すことは出来ない状況にあります。日々計測・収集されるデータの信号処理・統計処理に基づく診断・監視・支援技術、さらにはリアルタイム監視や信号系の診断には、狭義の診断・監視技術では対応困難な問題も含まれ、その解決には幅広い知識・経験が重要です。本フォーラムでは、複雑・多岐にわたるシステムの診断・監視・支援、ならびセキュリティに関連する技術の指針動向について、学界・産業界から広く御講演頂きます。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

【日時】平成 29 年 8 月 28 日（月）10:00 ～ 17:00（受付開始は 9:00）

【場所】函館市地域交流まちづくりセンター 多目的ホール（2F）（函館市電 十字街電停徒歩 1 分）

〒040-0053 北海道函館市末広町 4 番 19 号（TEL：0138-22-9700, URL：<http://hakomachi.com/>）

プログラム:

- (1) 10:00～10:05 開会挨拶
- (2) 10:05～11:05 「社会実装を視野に入れた A T（支援技術）領域を担う人材育成の取組み」
浜 克己 氏（函館工業高等専門学校・教授）
- (3) 11:05～11:15 休憩
- (4) 11:15～12:15 「IoT 時代のサイバーセキュリティ研究の動向」
松木 隆宏氏（株式会社 FFRI・執行役員 基礎技術研究室長）
- (5) 12:15～13:30 昼休み・休憩
- (6) 13:30～14:30 「このニワトリ胚は無事に孵化する事ができるのか？」
～ニワトリ胚の正常成長診断とヒトへの応用を目指して～
森谷 健二氏（函館工業高等専門学校・教授）
- (7) 14:30～14:40 休憩
- (8) 14:40～15:40 「光選別機を用いた監視および診断について」
高山 篤氏（株式会社サタケ・技術本部 選別・計測グループ 選別チーム リーダー）
- (9) 15:40～15:50 休憩
- (10) 15:50～16:50 「集積回路の遅延故障検査・診断と検査容易化設計」
四柳 浩之氏（徳島大学大学院・准教授）

※なお、フォーラム終了後、講師の方との意見交換の場として懇親会を企画しております。奮って御参加下さい。

【テキスト】当日配布致します（テキスト代は、参加費（会員は不課税、会員外は税込み）に含まれております）。

【参加費】（事前申込は、8 月 14 日（月）までに下述の要領にてお願い致します）

事前申込： [会員]7,000 円（正員）、2,000 円（准・学生員） [非会員]8,000 円（一般）、3,000 円（学生）

当日受付： [会員]8,000 円（正員）、2,000 円（准・学生員） [非会員]9,000 円（一般）、3,000 円（学生）

【事前申込の方法】電気学会ホームページ（<http://www.iee.or.jp/forum.html>）よりお申込み下さい。（定員 50 名に達し次第、締切らせて頂きます）。懇親会参加をご希望の方は、申込フォームの連絡欄に「懇親会への参加希望」と明記下さい。

【参加費支払い方法】参加費は、当日に現金でお支払い願います。領収書は、原則として開催当日の日付で会場渡しとなりますが、その他のご指示がある場合は申込時にご連絡ください。

【お問合せ先】柏尾知明（新居浜高専）、藤川真樹（工学院大）、Email：[md\(at\)@zidane.ee.uec.ac.jp](mailto:md(at)@zidane.ee.uec.ac.jp)※(at)⇒@

【主催】（一社）電気学会 産業応用部門 産業計測制御技術委員会（藤本康孝 委員長（横浜国立大））

【協賛】（一社）電気学会 診断・監視の基盤技術とその応用に関する協同研究委員会（大屋英稔 委員長（東京都市大））